

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月27日

上場会社名 インフォコム株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 4348 URL <http://www.infocom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉野 隆

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長

(氏名) 森田 昇

TEL 03-6866-3160

四半期報告書提出予定日 平成22年2月9日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	23,687	0.4	786	—	816	—	292	—
21年3月期第3四半期	23,588	—	△515	—	△454	—	△416	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	2,028.51	—
21年3月期第3四半期	△2,892.68	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	18,914	12,802	12,802	67.0	67.0	88,017.06
21年3月期	20,690	12,750	12,750	61.0	61.0	87,593.76

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 12,674百万円 21年3月期 12,613百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	1,600.00	1,600.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	2,000.00	2,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	△2.5	2,100	21.6	2,100	18.9	1,100	122.7	7,638.89

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、7ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 144,000株 21年3月期 144,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 一株 21年3月期 一株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 144,000株 21年3月期第3四半期 144,000株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

2. 業績予想に関する事項は、6ページの【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

**【定性的情報・財務諸表等】**

**1. 連結経営成績に関する定性的情報**

**(1) 平成 22 年 3 月期 第 3 四半期までの主要施策**

21

21

11

22

**【今般の経済環境を踏まえた収益力の向上】**  
**【業容拡大に向けた中期重点分野への経営資源シフト】**  
**【事業基盤の継続的強化】**

**【景気低迷による顧客企業のIT投資削減対策】**

21 12 31

**【今般の経済環境を踏まえた収益力の向上】**

**【業容拡大に向けた中期重点分野への経営資源シフト】**

◆企業向け事業の展開

GRANDIT

/

◆医療・公共向け事業

◆一般消費者向け事業

e

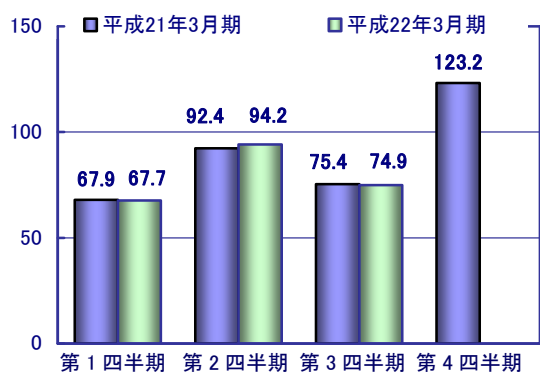
M&A

【事業基盤の継続的強化】

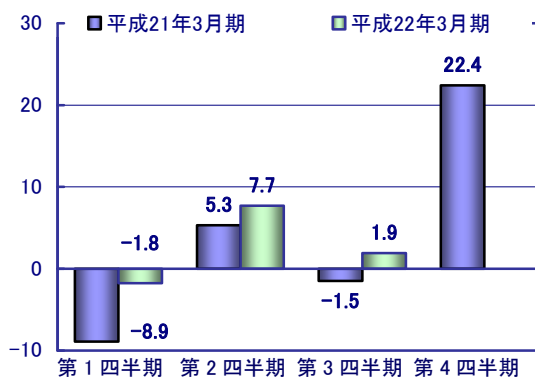
【景気低迷による顧客企業のIT投資削減対策】

(2) 当社グループの通期及び四半期業績の特性について

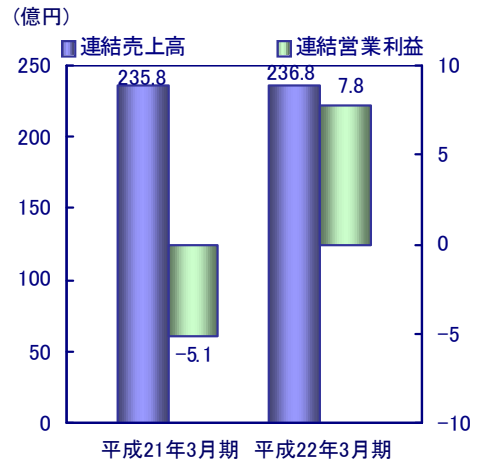
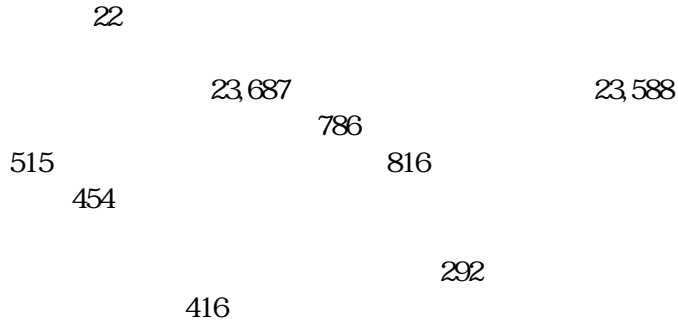
【連結売上高の四半期推移 単位:億円】



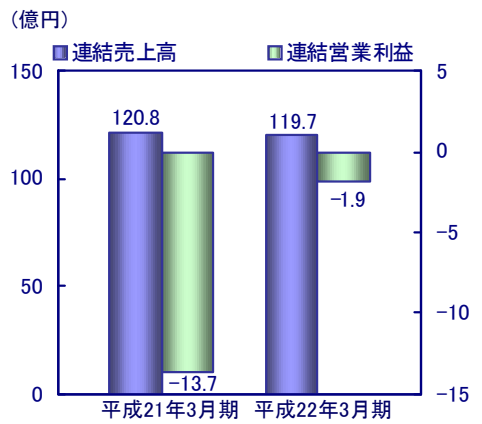
【連結営業利益の四半期推移 単位:億円】



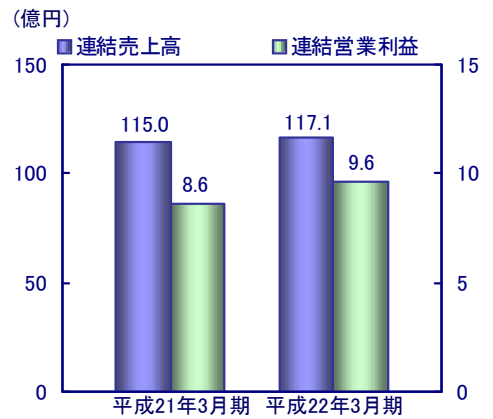
(3) 前期との対比による9ヶ月累計連結業績



【ソリューション・セグメント】



【サービス・セグメント】



2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 連結財政状態

			1,775	18,914
			1,827	6,111
	51		12,802	
61.0	67.0			

(2) 連結キャッシュ・フロー

1,518			5,162
-------	--	--	-------

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

		2,642	1,115	
	630	399		934
872		4,046	4,294	
1,289	1,193		707	958
	387	743		

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

	830	1,309		
	1,190	1,214		
330		714		528
528				

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

	292	554		
230	230			

3. 連結業績予想に関する定性的情報

			21	21
12				

22	21	10	22	22
----	----	----	----	----

22		22		21	10	22
----	--	----	--	----	----	----

	35,000	2,100	2,100	1,100	7,638.89

**4. その他**

**(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）**

**(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用**

**(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更**

	15	19	12	27
		18		19
12	27			

【用語解説(五十音順表記)】(平成 21 年 12 月 31 日現在)

◆ASP

◆ECM

Enterprise Contents Management

SOX

当社グループのソリューション/サービス

ECM

◆eコマースサービス

CD/DVD

e

当社グループのソリューション/サービス

e

◆GRANDIT 事業

Web-ERP GRANDIT<sup>®</sup>  
GRANDIT

当社グループの事業/セグメント

◆SaaS

oftware as a ervice

◆エンタープライズ事業

当社グループの事業/セグメント

◆グリーンIT

◆コールセンター

◆コンタクトセンター

◆コンテンツ配信サービス

®

当社グループのソリューション/サービス

◆サービス・セグメント

当社グループの事業/セグメント

®

e

®

PC

CD/DVD



◆ソリューション・セグメント

当社グループの事業/セグメント

Web-ERP GRANDIT®

◆データセンター・サービス事業

当社グループの事業/セグメント

1,000  
ISO20000

◆デジタルアーカイブ  
/

当社グループのソリューション/サービス

◆ネットビジネス事業

当社グループの事業/セグメント

e  
®  
CD/DVD e

◆ヘルスケア事業

当社グループの事業/セグメント

◆製品・サービス事業

当社グループの事業/セグメント

ECM  
/

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,163	3,646
受取手形及び売掛金	4,270	8,319
たな卸資産	1,387	680
その他	1,107	1,692
貸倒引当金	△3	△7
流動資産合計	11,925	14,331
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,428	1,129
その他(純額)	1,508	1,591
有形固定資産合計	3,936	2,721
無形固定資産		
ソフトウェア	1,637	1,917
のれん	126	255
その他	104	92
無形固定資産合計	1,868	2,264
投資その他の資産	1,183	1,372
固定資産合計	6,988	6,358
資産合計	18,914	20,690
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,751	3,040
未払法人税等	49	364
賞与引当金	456	782
その他の引当金	6	18
その他	3,141	3,344
流動負債合計	5,404	7,550
固定負債		
引当金	265	231
その他	441	157
固定負債合計	707	388
負債合計	6,111	7,939
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,590	1,590
資本剰余金	1,442	1,442
利益剰余金	9,665	9,603
株主資本合計	12,697	12,635
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	△0
為替換算調整勘定	△23	△22
評価・換算差額等合計	△23	△22
少数株主持分	128	137
純資産合計	12,802	12,750
負債純資産合計	18,914	20,690

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	23,588	23,687
売上原価	15,729	14,612
売上総利益	7,859	9,075
販売費及び一般管理費	8,374	8,288
営業利益又は営業損失(△)	△515	786
営業外収益		
受取利息及び配当金	9	3
為替差益	29	6
保険解約返戻金	13	19
その他	24	13
営業外収益合計	75	42
営業外費用		
支払利息	5	7
持分法による投資損失	7	4
その他	1	0
営業外費用合計	14	12
経常利益又は経常損失(△)	△454	816
特別利益		
固定資産売却益	5	—
補償金収入	—	44
移転補償金	76	—
その他	0	3
特別利益合計	82	48
特別損失		
固定資産除却損	20	19
会員権売却損	6	—
貸倒損失	—	111
訴訟和解金	—	100
その他	0	3
特別損失合計	27	234
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△399	630
法人税、住民税及び事業税	32	80
法人税等調整額	△22	265
法人税等合計	9	346
少数株主利益又は少数株主損失(△)	8	△8
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△416	292

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△399	630
減価償却費	872	934
のれん償却額	128	128
引当金の増減額(△は減少)	△558	△304
受取利息及び受取配当金	△9	△3
支払利息	5	7
訴訟和解金	—	100
売上債権の増減額(△は増加)	4,294	4,046
たな卸資産の増減額(△は増加)	△958	△707
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,193	△1,289
預り金の増減額(△は減少)	△1,213	145
その他	△177	△653
小計	790	3,034
利息及び配当金の受取額	9	3
利息の支払額	△5	△7
移転補償金の受取額	1,064	—
法人税等の支払額	△743	△387
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,115	2,642
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,214	△1,190
無形固定資産の取得による支出	△714	△330
収用補償金等による収入	528	528
その他	90	161
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,309	△830
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△200	—
長期借入金の返済による支出	△123	—
リース債務の返済による支出	—	△61
配当金の支払額	△230	△230
財務活動によるキャッシュ・フロー	△554	△292
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△762	1,518
現金及び現金同等物の期首残高	3,252	3,644
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,490	5,162

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	ソリューション	サービス	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	12,087	11,500	23,588	—	23,588
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	872	602	1,475	(1,475)	—
計	12,960	12,103	25,064	(1,475)	23,588
営業利益又は営業損失(△)	△ 1,378	862	△ 515	0	△ 515

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な内容

- (1) ソリューション・セグメント … 携帯電話事業者、一般企業、医薬医療関係の機関や官公庁、教育研究機関のお客様向けに情報システムの企画・開発・コンサルティング等を通じ各種ITソリューションを提供。
- (2) サービス・セグメント … 携帯電話等へのコンテンツ、eコマース等の提供、情報通信システムの企画・運用・管理等の各種サービスを提供。

3. セグメント区分の変更

当社グループは組織再編等に伴い、第1四半期連結会計期間より以下のとおり事業の種類別セグメント区分の見直しを行いました。

(1) 組織変更に伴うセグメント区分の見直し

「ソリューション・セグメント」に属する各事業（「モバイル」、「ヘルスケア」、「エンタープライズ」、「GRANDIT・ECM」）及び「フロンティア・セグメント」に属する各事業（「知的財産システム」、「デジタルアーカイブシステム」、「ケム&バイオ・インフォマティクス」）について、顧客対応力及び組織力強化を目的に、「大口顧客向け事業」、「パッケージ製品事業」、「ヘルスケア事業」、「GRANDIT事業」の事業区分に集約、組織再編を実施したため、「フロンティア・セグメント」の事業を「ソリューション・セグメント」へ統合するものです。また、「フロンティア・セグメント」に属していたセキュリティ事業については、単独事業として育成する方針から、「サービス・セグメント」に属するデータセンター事業の付加価値サービスに組み入れて一体として提供する方針に転換したことから「サービス・セグメント」へセグメントを変更するものです。

(2) 当社連結子会社の役割分担見直しに伴うセグメント区分の見直し

「サービス・セグメント」に属していたインフォコムサービス㈱(平成20年7月1日付で㈱インフォコム東日本に商号変更、以下ICOS社)について、イメージシティ㈱(ソリューション・セグメントに属する連結子会社)が展開している「ITソリューション事業」等をICOS社に譲渡することで、当社グループにおける東日本エリアでの開発・導入・保守・運用を一気通貫で担える体制とし、西日本エリアで同様の体制を敷く㈱インフォコム西日本とあわせ国内全エリアに対する一気通貫体制を構築する事としたことより、ICOS社を「ソリューション・セグメント」へ変更するものです。

この結果、従来の方と比べて、当第3四半期連結累計期間における「ソリューション・セグメント」の売上高は、1,565百万円増加し、営業損失は、170百万円増加し、「サービス・セグメント」の売上高は、282百万円減少し、営業利益は、7百万円減少しております。

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	ソリューション	サービス	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	11,971	11,715	23,687	—	23,687
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	806	482	1,288	(1,288)	—
計	12,778	12,197	24,976	(1,288)	23,687
営業利益又は営業損失(△)	△ 190	968	777	9	786

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な内容

- (1) ソリューション・セグメント … 携帯電話事業者、一般企業、医薬医療関係の機関や官公庁、教育研究機関のお客様向けに情報システムの企画・開発・コンサルティング等を通じ各種ITソリューションを提供。
- (2) サービス・セグメント … 携帯電話等へのコンテンツ、eコマース等の提供、情報通信システムの企画・運用・管理等の各種サービスを提供。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。